



# Program

第25回京滋奈良ハートリズム研究会プログラム 平成24年7月28日

メルパルク京都 【6F会議室 C】

■ 14:55 開会の辞 奈良県立三室病院 内藤 雅起

■ 15:00~15:45 一般演題 < I > ※一演題につき15分（口述時間10分/質疑応答5分）

座長 西田 卓 / 【奈良県立医科大学附属病院 循環器科】

I-A 『心房細動アブレーション2nd sessionの際、左下肺静脈の再伝導部位が頻拍回路の一部と推定された心房頻拍に対してアブレーション施行後、左上肺静脈の天蓋部で肺静脈-左心房の一方方向性伝導をみとめた一例』

京都大学医学部附属病院 循環器内科

◎八幡光彦、静田 聡、太田千尋、中井健太郎、後藤貢士、牧山 武、木村 剛

I-B 『DDD ペーシング時にブロッケンブロー現象が増悪・遷延し、失神発作を生じたPTSMA 後HOCM の一例』

奈良県立医科大学 循環器腎臓代謝内科

◎滝爪章博、西田 卓、川上利香、川田啓之、上村史朗

I-C 『心肺蘇生後、心臓リハビリテーションを施行しICDを植え込み復学に成功したカテコラミン感受性多形心室頻拍症』

1) 滋賀医科大学 呼吸循環器内科

2) 滋賀医科大学 リハビリテーション部

3) 京都大学 循環器内科

◎林 秀樹<sup>1)</sup>、飛田 良<sup>2)</sup>、柴田沙智子<sup>2)</sup>、澁川武志<sup>2)</sup>、平岩康之<sup>2)</sup>、木下妙子<sup>2)</sup>、長谷川奏恵<sup>1)</sup>、大野聖子<sup>1)</sup>、川村美朋子<sup>1)</sup>、道智賢市<sup>1)</sup>、牧山 武<sup>3)</sup>、小澤友哉<sup>1)</sup>、伊藤 誠<sup>1)</sup>、堀江 稔<sup>1)</sup>

■ 15:45~16:00 休憩

■ 16:00~17:00 一般演題 < II >

座長 貝谷 和昭 / 【天理よろづ相談所病院 循環器内科】

II-A 『流出路起源の非持続性心室頻拍に対しCartoSound®を用いてアブレーションを行った一例』

天理よろづ相談所病院 循環器内科

◎大西尚昭、貝谷和昭、天野雅史、羽山友規子、中島誠子、花澤康司、田巻庸道、三宅 誠、田村俊寛、近藤博和、本岡眞琴、泉 知里、中川義久

II-B 『下壁梗塞後12年経過し、発症したプルキンエ線維起源の心室頻拍に対して、カテーテルアブレーション治療が奏功した1例』

奈良県立三室病院 心臓血管センター循環器内科

◎内藤雅起、土手揚子、橋本行弘、藤本 源、御領 豊、磯島琢弥、鈴木 恵、岩間 一、中井健仁、土肥直文、橋本俊雄

II-C 『心室細動によるICD作動抑制にキニジン内服が著効したSCN5A陰性のBrugada症候群の一例』

1) 滋賀医科大学呼吸循環器内科・不整脈センター

2) 第二岡本総合病院循環器科

◎児玉浩志<sup>1)</sup>、浅田紘平<sup>1),2)</sup>、芦原貴司<sup>1)</sup>、小澤友哉<sup>1)</sup>、中澤優子<sup>1)</sup>、伊藤英樹<sup>1)</sup>、伊藤 誠<sup>1)</sup>、堀江 稔<sup>1)</sup>

II-D 『ARVCに起因する心室頻拍に対してsubstrate mappingにてカテーテルアブレーションを施行した1例』

滋賀県立成人病センター 循環器科

◎武田晋作、関 淳也、西尾壮示、張田健志、犬塚康孝、竹内雄三、岡田正治、羽田龍彦、小菅邦彦、池口 滋

■ 17:00~17:15 休 憩

■ 17:15~18:15 特別講演

座長／内藤 雅起【奈良県立三室病院 循環器内科】

『心房細動に対するカテーテル・アブレーション  
— EPVI+付加的GPアブレーション — 』

大阪府済生会泉尾病院 循環器内科 松井由美恵 先生

■ 18:20~20:00 情報交換会 と機器メーカー展示会

メルパルク京都 【 6F会議室 D 】